

校 園 長 名 羽 田 佳 弘

日 時	令和6年5月14日（火） 18：30～20：00（1時間30分）		
場 所	大阪市立東三国中学校 北館2階図書館		
出席者	委員など	〔委員〕楠浦裕子、山根直子、鈴木扇帆、川野永二、木村吉秀、辻本啓二、亀村公義、大西美佐子、橋場由見子 〔オブザーバー〕竹本弥生(東三国小学校校長)	
	校 園	〔校長〕羽田佳弘、〔教頭〕濱田良一	
	区役所	〔区長〕岡本多加志、〔保険年金担当課長代理〕鶴田研吾	
議 題	○学校の現状について ○令和6年度「運営に関する計画」について ○質疑応答		
協 議 要 旨	協 議 の 結 果		意 見 の 概 要
	○議案に入る前に、今回からの協議会新会長の紹介を行い、出席委員から承認をいただく。 ○学校の現状について、学校長から説明する。 ・生徒が落ち着いた状態で学習や行事等に取り組んでいる。問題行動も少なく、生徒が安心して学校生活を送れている。 ・学力や体力・運動能力の向上についても一定の成果が上がっている。 ・ただ、欠席しがちな生徒や不登校傾向のある生徒が一定数いるという課題は解消されていない。事情はさまざまだが、引き続き丁寧に対応していきたい。 ○学校長から「令和6年度運営に関する計画」の説明を行い、賛同をいただく。 ・学校長より令和6年度「運営に関する計画」の変更点の説明を行う ・昨年度の様々な調査やアンケートの結果等を踏まえて、年度目標や指標の数値を設定した。「安全・安心な教育の推進」、「未来を切り拓く学力・体力の向上」、「学びを支える教育環境の充実」の3つの最重要目標にもとづき、7年度までの中間目標も見据えながら今後も取り組んでい		【意見等の概要】 ・オブザーバーより、市教委からの「前年度実績値より高い目標値を必ず設定すること」の文言から、目標数値を挙げたほうがいいと助言をいただく。

	<p>きたい。</p> <p>○各委員よりコメントをいただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者として、このように数値化を行いながら計画を設定することは知らなかった。 ・不登校の生徒のことが気にかかる。学校として、一人の子にしっかり関わってあげてほしい。 ・諸事情を抱えた生徒は、保護者がしっかり見守って、育ててほしい。この現状を広報等で周知してほしい。また、教員で子どもを見ていくにも限界がある。教員が壊れる前に、先手を打った環境を整えてもらいたい。 ・不登校の数について、大阪市の中で本校を比較したところ、いいのか悪いのか。 ・いじめのアンケートにおいて、「いじめがだめ」と考える肯定的な数値が100にならないのか。 ・高校教師から、高校ではドラッグの問題が大きくなっている。中学校ではどのように指導を行っているのか。 ・生徒の様々な意見やアンケートでの感想や意見などはどうしているのか。 ・図書館ボランティアでお世話になっていた方が今年亡くなったが、本校の図書館が好きで、いろいろ関わってくださっていた。いい図書館だとおっしゃっていた。また、外国籍の子どもが増えていっている現状から、外国籍の子どもが読める本を外国籍のボランティアの方に選んでもらう作業をしてもらう予定にしている。 ・保護者の意見として、デジタルDXという言葉も知らなかった。子どもからタブレットの話も聞いていないので、どれだけ使っているのかわかっていない。プログラミングなども教えてもらいたい。 ・小学生もタブレットを使っているのか。 	<p>→前年度からのデータを基に数値を設定している。昨年度急上昇した項目については前年比だけで設定が難しい事もあるので委員会と相談し修正が必要であれば修正するが、この数値で設定を行っていききたい。</p> <p>→不登校の生徒については、関係諸機関とも連携を行いながら、対応を継続していく。</p> <p>→「そう思わない」と回答している数値は0ではない。</p> <p>→中学3年では「薬物乱用防止講座」、小学生では「くすりの使い方教室」としてドラッグのことではなく、薬の併用などの話を行っている。</p> <p>→担任や関係する教員で確認をして保管している。</p> <p>→積極的な活用を進めていく。</p> <p>→小学生も使用している。子どもは習得が早く、プレゼン資料くらいなら小学生でも上手に作ることができる。ただ、タブレットを授業等でどのように効果的に使用していくかも更に研究していく必要がある。また、月に1度、市教委から使用頻度の情報が入って</p>
--	---	---

		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見として、中学3年男子の保護者であるが、結構学校のことを話してくれる。欠席した生徒が登校した時などは、嬉しそうに話をしてくれる。クラスの環境がよいから、子どもも話をしてくれるのでは、と考えている。 ・上記内容充実希望するが教員の働き方についても改善できる様検討していく必要がある。 	くる。小学校では1年生が使用しないだけで、目標使用率の80%を割ってしまう。
協議資料	< 学校配付資料 > ・令和6年度「運営に関する計画」 < 区役所配布資料 > ・区役所からのお知らせ ・令和6年度学校協議会新任委員研修資料(全委員に配付)		
備考	傍聴者[0]名 <hr/>		